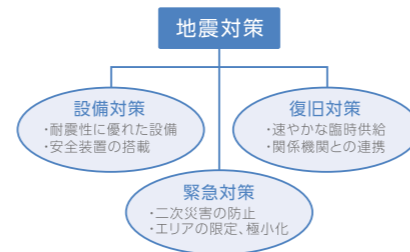


都市ガス・LPガスを安心してお使いいただくために。

事故や災害発生などの緊急時には、直ちに現場に駆け付けます。
24時間365日の緊急出動体制で暮らしの安全安心を守ります。
南海トラフ巨大地震などの災害発生に備えた様々な対策を講じています。

都市ガスの地震対策

地震発生時のお客さまへの影響を最小限に抑えるため、設備の耐震化・安全性の向上などの「設備対策」、ガスの供給を速やかに止めて二次災害を防止する仕組みの構築などの「緊急対策」、一日も早い復旧に向けたハード・ソフト両面での対策強化などの「復旧対策」の3本柱に基づく対策を講じています。



復旧対象戸数と復旧人数

東日本大震災 2011年3月11日発生	阪神・淡路大震災 1995年1月17日発生
復旧体制(全国の事業者)	復旧体制(全国の事業者)
人数 (最大値) 約4,600人	人数 (最大値) 約9,700人
復旧対象戸数 約40万2,000戸	供給停止戸数 約85万7,400戸



災害対策用LPガスバルク貯槽

都市ガス事業者間の復旧応援体制

大規模な災害によりガスの供給を停止する場合などには、全国の都市ガス事業者がお互いに災害復旧を応援する体制が構築されています。

LPガスの地震対策

LPガス事業では、災害発生時に備えて「災害対策用LPガスバルク貯槽」の設置を進めています。災害時にガス供給に必要な機器や調理機器などを直接つなぐことができるLPガスならではの防災設備です。

防災訓練

さまざまな状況を想定した実践的な防災訓練を毎年実施しています。また、自治体との合同訓練に参加するなど、万一の際に迅速に対応できる体制を整えています。



自治体との合同訓練

津波対策

南海トラフ巨大地震では、当社供給エリア内の広範囲に津波の浸水被害が想定されています。その被害を最小限に抑えて二次災害を防止し、早期復旧を図るために、重要な設備の機能を維持する対策、津波の規模や周辺の被害などを早期に把握する対策などを講じています。



磐田ガバナステーション

地域のコミュニティ「サーラプラザ」の展開。

東海地方を中心に体感型のショールーム「サーラプラザ」を展開しています。
カルチャースクールやカフェなどお客さまが集い楽しめる地域のコミュニティ機能を有し、セミナーやイベントを通じて、新しい生活スタイルをご提案しています。



サーラプラザ各拠点により施設・サービスは異なります。

地域活動へのサポート

地域の文化・教育・福祉団体への協力を行うとともに、河川や海辺の清掃活動など、地域の環境保全活動に参加・協力しています。また、各種イベントなどにも協賛しています。

サーラカップの開催

ジュニア8人制サッカー大会「サーラカップ」、夏休みの思い出づくりを応援する「サーラ杯アイチミニバスケットボールサマーフェスティバル」などのイベントを開催しています。

スポーツ・文化振興に貢献

サーラグループの一員として、Jリーグの「ジュビロ磐田」、Bリーグの「三遠ネオフェニックス」、Vリーグの「ブレス浜松」、豊橋に拠点を置く「(公社)日本アマチュアオーケストラ連盟」の活動をサポートしています。